

平成 24 年 1 月期

事業報告書

(平成 23 年 4 月 1 日から、平成 24 年 1 月 31 日まで)

平成 24 年 1 月期（平成 23 年 4 月 1 日から平成 24 年 1 月 31 日まで）に実施した当協会の主な活動は下記の通りです。

記

1. 公益事業

(1) 機関誌『タイ国情報』の発行（隔月発行）および復刻事業 [公 1]

『タイ国情報』を期間内に 5 回（平成 23 年 3・5・7・9・11 月号）計画通りに発行し、費用は合計 3,571 千円（印刷費 1,550 千円、諸謝金＜執筆料＞1,865 千円、その他 156 千円。直接費用のみ、人件費等配賦費用は除く）となり、1 回当たりの発行経費は 714 千円（平成 22 年度 6 回分の発行経費：平均 859 千円）となりました。

- ① 平成 23 年 3 月期はバンコクの騒乱などで記事数が増え、それに伴って印刷費および執筆料が増加し、予算を大幅に超過した点を反省し、1 冊あたりのページ数を一昨年（平成 22 年 3 月期）程度に抑えつつ、本邦でも関心の高い政治動向や社会・文化の変化などに関する幅広い記事が掲載できるよう、執筆者の多様化など、記事のレベル維持と内容の充実を図りました。

・平均ページ数＜年度発行分平均＞：

当期	←	23 年 3 月期	←	22 年 3 月期	←	21 年 3 月期
148p		192p		154p		122p

・会員、関係先配布先数： 約 400 ヶ所（内、会員配布数約 220）

- ② 研究資料としての活用を企図して、大学・公立図書館や研究施設、大学研究室などへの納本を拡充しました。

・納本先数（大学図書館・研究室、研究施設など）： 約 150 ヶ所

- ③ タイの政治等への関心の高まりから、平成 21 年後半よりバックナンバー等の購入希望が増え、当期も、平成 23 年 3 月期（平成 22 年 5 月にバンコクのデモ鎮圧）には及びませんが、継続的に購入希望がありました。

・有料頒布金額推移：

当期	←	23 年 3 月期	←	22 年 3 月期	←	21 年 3 月期
209 千円		356 千円		218 千円		89 千円

- ④ 現在発行している『タイ国情報』の前身である『日本タイ協会々報』（昭和10年第1号～昭和23年第48号）の復刻準備を進めています。本文全ページのマイクロ撮影と検索性目次の作成は完了しており、当期は、解題の準備のほか、当協会設立の経緯、経済的な状況などを調査しました。それらをまとめた解題を書籍として発行すると共に、復刻した本文全ページを戦前の日タイ関係に関する研究資料としてインターネット等で公開する予定です。

(2) 書籍刊行事業 [公2]

当期は、前期まで実施していた出版助成事業を、当協会が制作に直接関与する事業に限定することとし、前記の『日本タイ協会々報』復刻を対象に準備を進めてまいりましたが、期中に完成することができず、来期の完成を目指して準備中です。従って、当期の書籍刊行の実績はございません。

(3) 講演会およびセミナー開催事業 [公3]

- ① 引き続き、タイ社会の変容をメインテーマに、講演会を3回実施しました。会員のみならず、当協会のHP等を通じて、一般の方、アジア諸国の関連団体などから、3回合計で約350名の方にご参加いただきました。
- ・平成23年6月「拡大するメコン圏の越境交渉」
講 師／柿崎一郎 横浜市立大学国際総合科学部准教授
 - ・平成23年7月「急速に進むタイ社会の高齢化と日本の協力」
講 師／堀江裕 厚生労働省健康局生活衛生課長
(前 JICA 長期専門家)
 - ・平成23年11月「タイ日系企業を取り巻く事業環境
－ 2010年のデモ、マプタプット問題等を振り返って」
講 師／溝之上純一 バンコク日本人商工会議所前会頭
- ② 毎回、講演会終了後には、会場において講師を囲み、情報交換懇親会を実施しました。
- ③ 前期（平成23年2月）に初めて実施いたしましたタイ映画に関するセミナー「タイの名作映画を楽しむ会」は、残念ながら、当期は講師の都合等により実施することが出来ませんでした。平成25年3月期は、実施に向け準備してまいります。

(4) 日本語書籍寄贈事業 [公4]

タイで日本語教育を行う中高校、大学などに日本語の副読本を送るプロジェクトは、本邦の協力団体や会員等からの本の寄贈の他、タイ側での協力を得て、12月にチェンマイを中心とするタイ北部の中高校、大学など21校に合計987冊（平成23年3月期は15校合計585冊）の本を寄贈しました。また、日本語学習に役立てら

れるよう、チェンマイ大学日本研究センターおよびウボンラーチャターニー大学教養学部図書館に日本語の百科事典を寄贈しました。

(協力団体) <日本側> 学研ホールディングス、かめのり財団、小学館、
全国学習塾協会、日本児童教育振興財団、三井倉庫
<タイ側> 慧燈財団、タイ国元日本留学生協会チェンマイ支部

(5) 図書館の運営事業 [公 5]

平成 20 年 4 月に蔵書約 500 冊を基に開設された当協会図書館は、所蔵図書に加え、独自購入分、さらには、協会役員・会員をはじめとする多くの方からの寄贈により、当期末には約 1,500 冊の規模になりました。個人会員を中心に、大学や研究機関のタイ研究者、タイで業務を行なう企業の方、タイに興味のある個人の方などにご利用いただきました。

(6) ホームページを通じた情報発信や現地情報調査 [共通]

インターネットのホームページを通じ、当協会の活動状況や機関誌『タイ国情報』目次や所蔵図書リストなどを提供するほか、講演会やその他の当協会活動への参加案内など、当協会からの情報発信を行っています。

2. その他の事業の実施状況

(1) 「納涼の夕べ」を開催

毎夏の恒例行事である「納涼の夕べ」を、タイ王国大使館共催により実施しました。今回は、例年使用してきた駐日大使公邸の庭園が、大使館建て替え工事の為に使用できないことから、場所を替え、若干規模を縮小して開催することとなりました。参加者は、当協会会員、大使館関係者のほか、関連団体からの参加者など、タイ国に関係する方々の親睦交流を図りました。協会の個人会員、法人会員関係者を中心に、一般の方を含め、約 190 名の方にご参加いただきました。

・平成 23 年 7 月 29 日 (金) 於：三井住友銀行丸ノ内クラブ

3. 協力事業等の実施状況

(1) タイ王国大使館が主催するプピポン国王陛下誕生日祝賀パーティー (平成 23 年 12 月 5 日) に際し、盛花を贈呈すると共に、祝賀メッセージを英字紙 (Japan Times) に掲載しました。

(2) 日本タイ学会主催の研究大会に参加しました。

・平成 23 年 7 月 2 日 (土)、3 日 (日) 於：愛知大学 (愛知県豊橋市)

(3) 神田外語大学および在京タイ王国大使館主催の「第 6 回タイ語弁論大会」を後援すると共に、賞品としてタイ関連書籍を提供しました。

・平成 23 年 12 月 17 日 (土) 於：神田外語大学ミレニアムハウス・ホール

(4) 平成 23 年 10 月～12 月にタイ中部を襲った洪水の他、タイに関連する事項

に関し、テレビ、ラジオ、出版社などに対して取材協力しました。

4. 協会運営状況について

(1) 公益財団法人への移行

永年の懸案であった当協会の公益財団法人への移行に関し、平成 24 年 1 月 19 日に内閣総理大臣より公益財団法人移行の認可を取得しました。これに基づいて、当協会は 2 月 1 日より「公益財団法人日本タイ協会」となりました。

(2) 会員の増減

厳しい経済環境の下、法人会員は 3 社減少し、合計 105 社（平成 24 年 1 月末現在）となりました。

一方、個人会員は、入会 33 名および退会 12 名となり、合計 118 名（同）となりました。

以上

平成24年1月期 収支計算書

(平成23年4月1日から平成24年1月31日まで)

[単位：円]

科 目	実績<A>	24年3月期通期 (12ヵ月) 予算	差異 <A-B>	比率 <A/B>	備考
I. 事業活動収支の部				(%)	
1. 事業活動収入					
(1) 経常収益					
①基本財産運用収入	4,500	40,000	-35,500	11.3	
基本財産受取利息	4,500	40,000	-35,500	11.3	
②会費収入	13,765,923	17,290,000	-3,524,077	79.6	
賛助会員受取会費	13,765,923	17,290,000	-3,524,077	79.6	
③事業収益	211,533	450,000	-238,467	47.0	
機関誌発行・書籍発行事業	209,133	350,000	-140,867	59.8	
講演会・セミナー事業	0	100,000	-100,000	0.0	
図書館運営事業、他	2,400	0	+2,400	—	
④雑収益	296	5,000	-4,704	5.9	
受取利息	296	5,000	-4,704	5.9	
事業活動収入計	13,982,252	17,785,000	-3,802,748	78.6	
2. 事業活動支出					
(1) 事業費支出					
<公益事業>	9,795,832	12,403,500	-2,607,668	79.0	
機関紙発行・復刻事業/公1	4,747,488	5,912,300	-1,164,812	80.3	
書籍刊行事業/公2	574,093	1,026,650	-452,557	55.9	
講演会・セミナー事業/公3	1,324,241	1,786,950	-462,709	74.1	
日本語書籍寄贈事業/公4	861,440	1,036,650	-175,210	83.1	
図書館運営事業/公5	2,141,520	2,462,950	-321,430	86.9	
公益事業共通	147,050	178,000	-30,950	82.6	
<その他事業>	862,685	1,256,650	-393,965	68.6	
親睦事業	862,685	1,256,650	-393,965	68.6	
(2) 管理費支出					
<法人会計(管理費)>	3,380,063	4,064,850	-684,787	83.2	
事業活動支出計	14,038,580	17,725,000	-3,686,420	79.2	
事業活動収支差額	-56,328	60,000	-116,328		
II. 投資活動収支の部	0	0	0	—	
III. 財務活動収支の部	0	0	0	—	
IV. 預り金収支差額	23,420	0	0	—	
当期収支差額	-32,908	60,000	-92,908		22年度実績：-2,619,010円
前期繰越収支差額	5,281,970	5,281,970	—		預り金 64,846円を含む
次期繰越収支差額	5,249,062	5,341,970	-92,908	98.3	預り金 88,266円を含む

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲：

資金の範囲は、現金、預貯金のみ。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

科 目	当期末残高	前期末残高
現 金	0	0
普通預金	1,233,517	1,225,425
振替貯金	15,545	56,545
定期預金(一般)	4,000,000	4,000,000
< 計 >	5,249,062	5,281,970
預り金	88,266	64,868
< 計 >	64,846	87,437

平成24年1月期 貸借対照表

(平成24年1月31日現在)

[単位:円]

科 目	当期	前期 (23/3月末)	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現預金			
現金	0	0	0
預貯金	5,249,062	5,281,970	-32,908
現預金計	5,249,062	5,281,970	-32,908
流動資産合計	5,249,062	5,281,970	-32,908
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	19,000,000	19,000,000	0
基本財産合計	19,000,000	19,000,000	0
(2) その他固定資産			
図書館所蔵書籍	750,456	0	+750,456
敷金	470,934	470,934	0
電話加入権	74,600	74,600	0
什器備品	85,351	162,943	-77,592
その他固定資産合計	1,381,341	708,477	+672,864
固定資産合計	20,381,341	19,708,477	+672,864
資産合計	25,630,403	24,990,447	+639,956
II 負債の部			
1. 流動負債			
預り金			
源泉所得税	53,422	30,714	+22,708
社会保険料	34,844	34,132	+712
預り金計	88,266	64,846	+23,420
流動負債合計	88,266	64,846	+23,420
負債合計	88,266	64,846	+23,420
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	0
2. 一般正味財産	25,542,137	24,925,601	+616,536
(うち基本財産への充当額)	(19,000,000)	(19,000,000)	(0)
正味財産合計	25,542,137	24,925,601	+616,536
負債及び正味財産合計	25,630,403	24,990,447	+639,956

貸借対照表付属明細書

[単位：円]

1. 預貯金の明細

種 類	残 高
普通預金 (三井住友/日本橋)	686,119
〃 (三井住友/日本橋) <預り金口>	88,266
〃 (三菱東京UFJ/日本橋)	459,132
振替貯金	15,545
定期預金 (三菱東京UFJ/日本橋)	4,000,000

2. 基本財産の明細

種 類	期首残高	期中増減額	期末残高
定期預金 (三井住友/日本橋)	19,000,000	0	19,000,000

3. 図書館所蔵書籍の明細

種 類 ・ 内 容	数 量	期 末 残 高
図書館に所蔵する閲覧用書籍	1,522 冊	750,456

[評価方法]

(1) 平成20年4月(図書館設立)以降、購入分： 134冊

購入価格合計 334,056円

(2) 図書館設立以前に購入・寄贈等にて入手した分： 1,388冊

1冊当たり300円と評価し、1,388冊×@300=416,400円

4. 敷金の明細

種 類 ・ 内 容	期 末 残 高
協会事務所(三井住友銀行神保町ビル別館2階)賃借関する敷金	750,456

5. 電話加入権

種 類 ・ 内 容
NTT固定回線 2本 (音声、FAX)

6. 什器備品の明細

什器備品の物件	取得価額	減価償却累計額	期 末 残 高
東芝製プリンタ複合機	465,551	380,200	85,351

平成24年1月期 正味財産増減計算書

(平成23年4月1日から平成24年1月31日まで)

[単位：円]

科 目	実 績 (A)	22年度(23年3月期) 通年実績額(B)	差 異 (A-B)	比率 (A/B)	備 考
1 I 一般正味財産増減の部					
2 1. 経常増減の部					
3 (1) 経常収益					
4 ①基本財産運用益	4,500	21,550	- 17,050	20.9%	
5 基本財産受取利息	4,500	21,550	- 17,050	20.9%	
6 ②受取会費	13,765,923	16,090,845	- 2,324,922	85.6%	
7 賛助会員受取会費	13,765,923	16,090,845	- 2,324,922	85.6%	1社、会費期越え
8 ③事業収益	211,533	1,117,072	- 905,539	18.9%	機関誌・書籍発行 -147千
9 機関誌発行・書籍発行事業	209,133	—	—	—	映画会 -64千
10 講演会・セミナー事業	0	—	—	—	書籍寄贈助成金 -30千
11 図書館運営事業、他	2,400	—	—	—	タイ大使歓迎会 -360千
12 ④雑収益	296	3,713	-3,417	8.0%	
13 受取利息	296	3,713	- 3,417	8.0%	
14 経 常 収 益 計	13,982,252	17,233,180	- 3,250,928	81.1%	
15 (2) 経常費用					
16 印刷製本費	1,550,009	2,529,493	- 979,484	61.3%	複製版マイクロ撮影費用 -316千
17 書籍刊行費	0	0	+ 0	—	22年度は刊行物購入費として処理
18 刊行物購入費	236,898	617,669	- 380,771	38.4%	『タイ検定教科書』 -473千
19 諸謝金	2,254,129	2,770,697	- 516,568	81.4%	執筆者謝礼
20 通信運搬費	578,909	846,981	- 268,072	68.3%	
21 旅費	411,105	375,758	+ 35,347	109.4%	23年度書籍贈呈式の為2回訪タイ
22 消耗品費	201,662	289,801	- 88,139	69.6%	
23 パーティ費	462,299	981,714	- 519,415	47.1%	納涼パーティの場所変更 -364千
24 会議費	97,716	73,039	+ 24,677	133.8%	
25 会場費	25,000	40,000	- 15,000	62.5%	
26 大使館行事関係費	82,991	885,501	- 802,510	9.4%	タイ大使歓迎会 -767千
27 雑支出	9,238	37,399	- 28,161	24.7%	
28 支払手数料	112,270	149,720	- 37,450	75.0%	
29 賃借料	1,652,460	1,982,952	- 330,492	83.3%	図書館事業・管理費に各50%配賦
30 光熱水料費	99,600	199,200	- 99,600	50.0%	図書館事業・管理費に各50%配賦
31 清掃費	168,000	201,600	- 33,600	83.3%	図書館事業・管理費に各50%配賦
32 租税公課	9,100	1,000	+ 8,100	910.0%	
33 消耗什器備品費	62,352	55,254	+ 7,098	112.8%	
34 減価償却費	77,592	93,110	- 15,518	83.3%	事業共通・管理費に各50%配賦
35 役員報酬	1,000,000	3,200,000	- 2,200,000	31.3%	
36 給与・賞与	4,024,000	3,456,000	+ 568,000	116.4%	
37 通勤手当	458,360	463,160	- 4,800	99.0%	
38 社会保険料	518,882	650,125	- 131,243	79.8%	
39 福利厚生費	23,600	22,536	+ 1,064	104.7%	
40					
41 経 常 費 用 計	14,116,172	19,922,709	- 5,806,537	70.9%	
42 評 価 損 益 等 計	0	0	0	—	
43 当 期 経 常 増 減 額	-133,920	-2,689,529	+ 2,555,609		
44 2. 経常外増減の部					
45 (1) 経常外収益	750,456	0	+ 750,456		
46 資産評価益	750,456	0	750,456		図書館所蔵書籍(1,522冊)評価益
47 (2) 経常外費用	0	0	0		
48 当 期 経 常 外 増 減 額	750,456	0	+ 750,456		
49 当 期 一 般 正 味 財 産 増 減 額	616,536	-2,689,529	+ 3,306,065		

	科 目	実 績 (A)	22年度 ^(23年3月期) 通年実績額(B)	差 異 (A-B)	比率 (A/B)	備 考
50	一般正味財産期首残高	24,925,601	27,615,130	▲ 2,689,529		
51	一般正味財産期末残高	25,542,137	24,925,601	+ 616,536		
52	II 指定正味財産増減の部					
53	指定正味財産期首残高	0	0	0		
54	指定正味財産期末残高	0	0	0		
55	III 正味財産期末残高	25,542,137	24,925,601	+ 616,536		

平成24年3月期 (平成24年2月から、平成24年3月まで) 正味財産増減計算書内訳表
 (平成23年4月1日から平成24年1月31日まで)

財団法人日本タイル協会
 [単位：円]

科 目	公益目的事業					その他事業 雑務事業	その他小計	法人会計 (管理費)	合計 (A)	23年3月期 通年実績(B)	差異 (A-B)	24年3月期 通年予算(C)	増減率(%) (A-C)
	公1(機関誌)	公2(刊行)	公3(講演会)	公4(巻頭)	公5(図書館)								
I 一般正味財産増減の部													
1 経常増減の部													
2 (1) 経常収益						4,500			4,500			40,000	11.3
3 ①基本財産運用利益													
4 基本財産受取利息													
5 ②受取会費													
6 貸助会員受取会費	3,441,481	550,637	963,615	550,637	1,376,592		862,685	6,020,276	13,765,923	16,090,845	-2,324,922	17,290,000	79.6
7 機関誌発行・書籍発行事業													
8 講演会・セミナー事業	209,133								209,133	1,117,072	-907,939	350,000	59.8
9 図書館運営事業													
10 ④雑収益									2,400	(3項目合計)		100,000	0.0
11 受取利息												0	
12 経常収益						296			296	3,713	-3,417	5,000	5.9
13 経常取 益 計	3,650,614	550,637	963,615	550,637	1,378,992	4,796	862,685	6,020,276	13,982,252	17,233,180	-3,250,928	17,785,000	78.6
14 (2) 経常費用													
15 印刷製本費	1,550,009								1,550,009	2,529,493	-979,484	1,940,000	79.9
16 書籍刊行費													
17 刊行物購入費													
18 諸謝金	1,865,244	111,110	166,665	37,215	74,683		125,000		2,368,898	617,669	-380,771	275,000	86.1
19 通信運搬費	155,340		34,100	51,462		74,530		248,197	578,909	846,981	-268,072	908,000	68.8
20 旅費	8,194	38,773	16,385	271,725	38,773	16,385		20,870	411,105	375,758	+35,347	310,000	132.6
21 消耗品費	43,845	17,538	43,845	26,309	43,845			26,280	201,662	289,801	-88,139	240,000	84.0
22 ハーバイ費													
23 会議費	8,600			17,811			379,198	71,305	97,716	73,089	+24,627	240,000	40.7
24 会議費			15,000				5,000	5,000	25,000	40,000	-15,000	105,000	23.8
25 人使館行事務係費													
26 雑支出									82,991	885,501	-802,510	70,000	118.6
27 臨時支出													
28 支払手数料						56,135		56,135	112,270	149,720	-37,450	150,000	74.8
29 賃借料									826,230	1,982,952	-330,492	1,984,000	83.3
30 光熱水料費									49,800	199,200	-99,600	200,000	49.8
31 租税公課									84,000	201,600	-33,600	202,000	83.2
32 消耗什器備品費	6,235	3,118	9,353	3,118	9,353			9,100	9,100	8,100	+8,100	10,000	91.0
33 減価償却費													
34 役員報酬													
35 給与・賞与	350,000	100,000	200,000	100,000	150,000		25,000	75,000	1,000,000	3,200,000	-2,200,000	2,400,000	41.7
36 連動手当	659,936	253,512	655,912	253,512	603,600		177,056	1,420,472	4,024,000	3,456,000	+568,000	3,456,000	116.4
37 社会保険料	45,836	22,918	68,754	22,918	68,754		22,918	206,262	458,360	463,160	-4,800	550,000	83.3
38 福利厚生費	51,889	25,944	77,832	25,944	77,832		25,944	233,497	518,882	650,125	-131,243	650,000	79.8
39 福利厚生費	2,360	1,180	3,540	1,180	3,540		1,180	10,620	23,600	22,536	+1,064	23,000	102.6
40 経常費用計	4,747,488	574,093	1,324,241	861,440	2,141,520	185,846	862,685	3,418,859	14,116,172	19,922,709	-5,806,537	17,818,110	79.2
41 経常費用計													
42 経常増減額	-1,096,874	-23,456	-360,626	-310,803	-762,528	-181,050	0	2,601,417	-133,920	-2,689,529	+2,555,609	-33,110	
43 経常増減額													
44 (1) 経常外収益													
45 資産評価益													
46 (2) 経常外費用													
47 当期経常外増減額													
48 当期経常外増減額													
49 当期経常増減額	-1,096,874	-23,456	-360,626	-310,803	-762,528	-181,050	0	2,601,417	750,456	0	+750,456	0	
50 当期経常増減額													
51 一般正味財産増減高									750,456	0	+750,456	0	
52 一般正味財産期末残高									616,536	-2,689,529	+3,306,065	-33,110	
53 指定正味財産増減高									24,925,601	27,615,130	-2,689,529	24,925,601	
54 指定正味財産期末残高									25,542,137	24,925,601	+616,536	24,925,491	
55 正味財産増減高									0	0	0	0	
56 正味財産期末残高									25,542,137	24,925,601	+616,536	24,925,491	

平成24年1月期 財産目録

(平成24年1月31日現在)

[単位：円]

	科 目	金 額	使 用 目 的 等
1	I 資産の部		
2	1. 流動資産		
3	現金	0	
4	普通預金		
5	三井住友銀行日本橋支店	686,119	
6	三井住友銀行日本橋支店(預り金口)	88,266	
7	三菱東京UFJ銀行日本橋支店	459,132	
8	普通預金計	1,233,517	
9	振替貯金	15,545	
10	定期預金		
11	三菱東京UFJ銀行日本橋支店	4,000,000	
12	定期預金計	4,000,000	
13	流動資産計	5,249,062	
14	2. 固定資産		
15	基本財産		
16	定期預金		
17	三井住友銀行日本橋支店	19,000,000	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業 共用の財源として使用
18	三菱東京UFJ銀行日本橋支店	0	
19	基本財産計	19,000,000	
20	その他固定資産		
21	図書館所蔵書籍	750,456	公5・図書館運営事業に使用する所蔵書籍
22	敷金	470,934	三井住友銀行 神保町ビル別館2階 60.69㎡ (共用財産)うち公益目的50%、管理目的50%
23	電話加入権	74,600	2回線 (共用財産)うち公益目的50%、管理目的50%
24	什器備品(東芝製プリンタ複合機Studio232)	85,351	(共用財産)うち公益目的50%、管理目的50%
25	その他固定資産計	1,381,341	
26	固定資産合計	20,381,341	
27	資 産 合 計	25,630,403	
28	II 負債の部		
29	1. 流動負債		
30	預り金		
31	源泉所得税	53,422	謝金、役員報酬、給与に係る源泉所得税
32	社会保険料	34,844	健康保険料、厚生年金保険料
33	預り金計	88,266	
34	負 債 合 計	88,266	
35	正 味 財 産	25,542,137	

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

固定資産の減価償却は、法人税法に規定する次の方式を採用している。

有形固定資産： 定額法

(2) 消費税等の会計処理について

消費税等の会計処理は税込方式により行っている。

2. 会計方針の変更

平成 18 年度より、新公益法人会計基準(平成 16 年 10 月 14 日改正)を適用している。